

「(仮称) 綾瀬スマートインターチェンジ」の名称が決定しました

県は、県民生活の利便性向上や地域経済の活性化等を図るため、綾瀬市と中日本高速道路株式会社とともに(仮称)綾瀬スマートインターチェンジの新設事業に取り組んでいます。このたび、本スマートインターチェンジの正式名称が決定しましたのでお知らせします。

1. 決定名称

綾瀬(あやせ)スマートインターチェンジ

2. 名称の考え方

本スマート IC の名称は、綾瀬市に位置し、E1 東名 綾瀬バス停と同一地点に併設されることから、この名称といたしました。

3. 名称決定までの経緯

本名称は、神奈川県などで構成する「(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ地区協議会」で検討をおこない、神奈川県内の道路管理者で組織する道路標識適正化委員会の意見を踏まえ決定された名称原案をもとに、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構による所定の手続きを経て決定されました。

なお、綾瀬市及び中日本高速道路株式会社において同様の発表をしております。

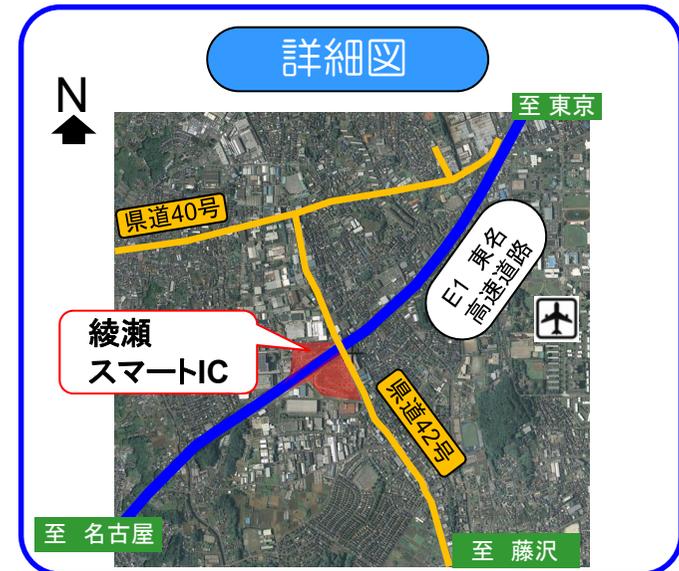
問合せ先

神奈川県県土整備局道路部道路整備課

課長 竹内 電話(045)-210-6420

道路グループ 高尾 電話(045)-210-6425

E1 東名高速道路 綾瀬スマートIC 位置図と整備効果



- ### 整備効果
- 広域アクセス性の向上 (県内におけるICまで5km圏内が約2%拡大)
 - 既存IC周辺の交通の負荷軽減 (既存IC周辺の交通量が減少)
 - 救命救急センターへの速達性の強化
 - 企業活動の活性化 (綾瀬市さがみの工業団地、藤沢市桐原工業団地など)
 - 大規模災害時の防災力の向上 (海上自衛隊厚木航空基地など)